

WASAO Letter

第11話 ～LGBT当事者が暮らしやすい世の中に



これはね、レインボーフラッグといって、
LGBTの社会運動を象徴する旗なんだよ

うわあ！
その虹色のバッジ
可愛いね



LGBT?
なにそれ・・・？

簡単に言うと、性的マイノリティとも呼ばれる性自認（自分のからだの性ところの性をどう認識するか）と性的指向（好きになることだよ。みんな、好きな人もそれぞれ違うよね？面白いと思うことも違うでしょ？それと同じで、性も多様性であられる時代なの！

Transgender

Bisexual

Lesbian

Gay

NEXT!

例えば… あなたは… 無意識に…

このような会話をしていませんか？



一見普通の会話のようですがこの会話は、ユリコさんを傷つけている可能性があります。まず、どんな性の人を好きになるかは人それぞれです。外見が女性だからといって男性を好きになるとは限りません。〈女性が男性を好き＝恋人は男〉という決めつけは、間違っています。

この世の中には、様々な人がいます。
例えば、国語が好きな人、嫌いな人。運動が得意な人、苦手な人。
それと同じように、性別に対する考え方も様々です。



これはセクシュアリティマップというもので、性のあり方の多様性を表しています

参考：http://trw.trparchives.com/?page_id=231

ところで… あなたは「自分の周りにLGBTの方が居る」ということを考えたことはありますか？

そして、今！「自分の周りにはLGBTの人なんていないでしょ～」なんて思った人がいるのではないのでしょうか？
ある調査では、LGBTの方の割合は**13人に1人**の割合で居ると言われています。
30人学級だと、2人ほど居ることになります。
あなたの周囲にも居る可能性が高いということです。
面白くしようと、盛り上げようとしたその何気ない一言が…
あなたの大事な人を、あなた自身が、傷つけている可能性があります。

岡山市役所で話を聞く前に、少し調べてみました…

LGBTについて調べていくうちに、カミングアウトということばを見かけることが多くなりました。カミングアウトとは「**これまで誰にも言ってこなかった自分の秘密を話すこと**」です。LGBTでいうと、(例)自分がゲイ(男性同性愛者)であることを親友に話すなどの行動のことです。カミングアウトという言葉は、普段なかなか聞くことがなく、無関係に感じるかもしれません。しかし、LGBTであろうがなかろうが、**すべての人に関わるもの**ということを知りました。そこで私たちは…

当初の目標として…

LGBTの方がカミングアウトをしやすい世の中に

という大きな目標を掲げて調査・研究を進めていました。
ところがある日、当事者の方とお話しさせていただく機会があり、
この目標に対するコメントをいただきました。

すべては**本人の自由**だと思う。
カミングアウトを推奨するような言葉はどうなんだろう…
LGBTの人々と自分たちを`区別、して`壁、をつくり
仕切ってしまう状態なのではないか？

岡山市の取り組みを教えてください！ 岡山市役所 人権推進課さん！

私たちが抱くLGBTやその対策に対する疑問に、岡山市役所 人権推進課の職員の方に答えていただきました。

高校生:岡山市が現在行っている取り組みを教えてください。

市職員:啓発や相談を行っています。

高校生:ちなみにLGBTの当事者の方と関わるができる機会などはありますか？

市職員:う～ん…**そっとしておいてほしいという考え方の人が多い**ため、当事者と我々が関わる場を設けるのは難しいです。

高校生:なるほど…。では、LGBTに対して知識がまだ十分ではない方へ、どのように啓発をしていくのですか？

市職員:「市民研修」を考えています。ですが、関心があれば来てくれますが、「どうせ私の周りにはいないから…」という考え方の人が多いようです。しかし、身近にLGBTの方はおられます。なのでたとえばゲイなどのネタで笑うことを控えたり、見かけたときにやめようと声掛けしたり、わたしたちの身近なところから心がけていくことが、啓発の第一歩ではないかと思えます。

高校生:なるほど。では最後に、次世代を担う子供たちへの教育はとても大切なことで、昔に比べると道徳などの授業でもLGBTが取り上げられることも増えてきたようですが、学校教育においてどのような取り組みを考えておられるのか教えてください。

市職員:教育委員会の担当者にお聞きしたところ、道徳科や学級活動、様々な教科の中で取り上げながら性的マイノリティについて学習する機会が増えてきています。今後も、まずは教職員が多様な性への理解を深め、性の多様性が受容される環境の中で子どもたちが学ぶことができるようにしたいと考えています、とのことでした。教室の片隅にLGBT関連の本やチラシを置くことからはじめてもよいと思えます。

高校生:とても勉強になりました！ありがとうございました！

岡山市長選挙の投票日は令和3年10月3日(日)です

岡山市選挙管理委員会公式 Twitter 二次元コード



～ 岡山市役所の方のインタビューを行っての感想 ～

高校生 S: カミングアウトをしなくても暮らしやすい世の中が、なるべき世の中の形であるということに気づいた。その暮らしやすい世の中に近付くためには、我々学生の言動行動を改めるということから始めるべきである。

高校生 O: 自分たちの考えを改めるきっかけになった。当事者との壁を作るのは好ましくないが、だからといって当事者の気持ちを考えず交流の場を設けたいという考えは自分勝手であり失礼にあたるということを知ることができた。

高校生 I: LGBTの方々との向き合い方、そして自分たちには何ができるかを考えられた。思っている以上に、自分たちの言動や行動が当事者の心を楽にしたり苦しめることがあるということが分かった。

高校生 K: 自分たちが正しいと思い行動していたことが当事者を傷つけていることもあると分かった。自分自身の考えのみではどうにもならないこともあるため、`知識、をつけ理解するということの重要性を感じた。

インタビューを振り返って…当事者の方に対する偏見を無くしていくことも大切ですが、カミングアウトしなくても暮らしやすい世の中がこれから我々の目指すべき社会であるのではないかと非常に貴重なご意見を頂きました。そして、カミングアウトをしやすい社会ではなく、「カミングアウトをしなくても暮らしやすい社会を目指す」という方向での考えに至りました。そして、対象を身近に絞り新しいテーマを設定しました。



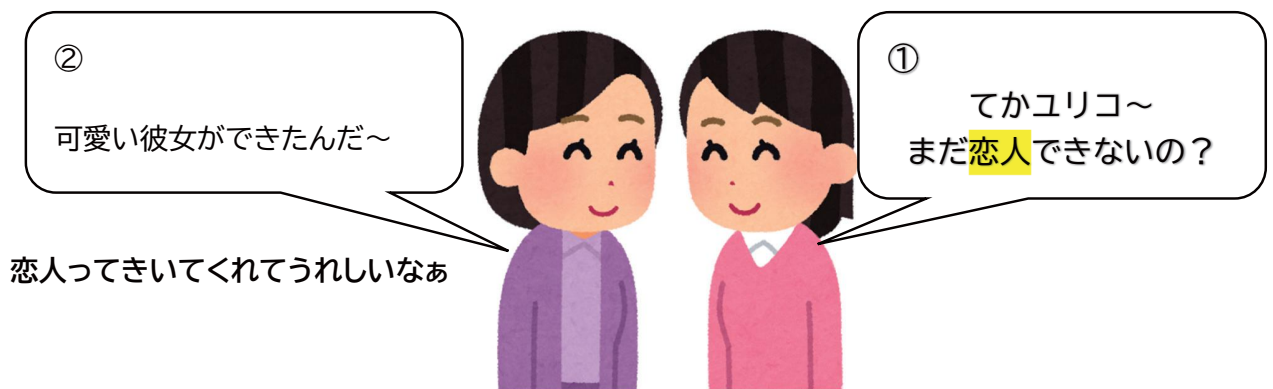
新しい目標

～カミングアウトをしなくても過ごしやすい学校～

〈我々が学校内でできること〉

・日頃の会話でいわゆる蔑称として使われていたことばを使わない。(例)オカマ、ホモ、レズなど

→周りに常に当事者がいるかもしれないということを心に留める。あなたの何気ない一言は、簡単に人を傷つけます。逆に、何気ない一言で当事者の心を楽にすることもできます。



あなたの身近に当事者はいます。あなたの行動一つ一つがこれからの社会を作るうえで重要です。

自分のことばに責任を持ち、あなたの小さな努力で社会を変えましょう。